

# 新婦人しんぶん

## 新日本婦人の会目的

- ☆核戦争の危険から女性と子どもの生命をまもりまします
- ☆憲法改悪に反対、軍国主義復活を阻止します
- ☆生活の向上、女性の権利、子どものしあわせのために力をあわせまします
- ☆日本の独立と民主主義、女性の解放を勝ちとります
- ☆世界の女性と手をつなぎ、永遠の平和をうちたてまします

## 今週の紙面

- 2面 女性ニュース
- 3面 読者のページ / 乱楽パズル / まんが
- 4~5面 医療・介護の大改悪 / ホットライン
- 6面 かかとのひび割れ対策 / つくりおき / 母の歴史
- 7面 新婦人のページ / 読者のみなさんへ / 憲法カフェ / 思春期



新日本婦人の会は国連に認証されたNGOです

# 成人誌をコンビニから撤去

コンビニエンスストアに堂々と置かれるポルノ雑誌に目をそむけたことはありませんか。成人誌とは18歳未満への販売が禁じられ雑誌類のこと。今年1月から全店舗で成人誌の販売を中止したコンビニ「ミニストップ」。先行して昨年12月から撤去した千葉市内で、千葉支部クローバー班の会員らとコンビニ3店をウォッチングしました。

子どもの手の届くところにあったポルノ雑誌が並ぶ



「親子連れも多いですからね」と店長

## 地元の店舗を訪ねました

**セブンイレブン**  
店長の判断で置いていません

向かったセブンイレブンは、道路をはさんで真向かいに幼稚園があります。面談したオーナーの店長は「私の判断でこの3年間ずっと成人誌は置いていません」。なるほど入り口近くには女性雑誌が並び、奥まったところに男性誌が置かれるなど、配慮がうかがえました。

店長は「開店当時は本部(本社)から売り上げ増のため成人誌を置くよう言われましたが、近くに幼稚園もあり、親子連れのお客さんも多いことから置くのは嫌だと思って。儲けはほかで出せるよう工夫しています」ときっぱり。

**ミニストップ**  
撤去された!

「成人誌を撤去したことで、女性のお客さんから、歓迎の声が聞かれますよ」と話すのは、千葉市内のミニストップの男性アルバイト店員。

店内には飲食できるいすテーブルが置かれるコーナーもあり、地域の人が気軽に立ち寄っています。入り口左手には雑誌が並んでいますが、成人誌はありません。

「これなら子ども連れでも安心して入れます」と小学生2人の娘といっしょに訪ねた岩月佐和子さん。店長が不在のため懇談はできませんでしたが、撤去を歓迎している思いを伝えました。

**ファミリーマート**  
成人向け雑誌がズラリ

大学近くの駅前にあるファミリーマート。入り口近くに雑誌コーナーがあり、その3分の1近くを占めるのが、成人向け雑誌。思わず陳列棚から後ずさりするほどです。

その奥には誰もがよく通る場所で清涼飲料水のコーナーです。

「成人誌が目につく場所に置かれていることにびっくりしました」と柴崎洋子さん、この日は店長が不在で、女性店員に要請を渡しました。



目につく場所に成人雑誌が並ぶ



イオン系列のミニストップが、国内のコンビニ全2200店で成人向け雑誌の販売を取りやめると発表したのは昨年11月末。女性客らの苦情を受けたもので、「誰でも安心して来店しやすい店づくりをしたい」と今年1月から同系列の全7000店舗で実施されます。

ウォッチングに参加した岩月さんは、「店の人の話が聞けてよかった。私たちが見て嫌なことはイヤと、常に声に出していくことが大切ですね」と言います。支部長の越部ゆみ子さんは「オーナーさんの良心で、すでに撤去しているコンビニもあることがわかってよかった。他の班にもコンビニウォッチングや要請をひろげたい」と。(2面へ)

千葉支部クローバー班